

収 支 報 告

様式第5号その1(第5条関係)

令和7年4月30日

檀原市議会議長 うすい 卓也 殿

議員名 矢追もと

令和6年度政務活動費収支報告について

檀原市議会政務活動費交付に関する条例第5条の規定により、別紙のとおり

令和6年度政務活動費収支報告書を提出します。



令和6年度 政務活動費収支報告書

議員名 矢追 もと

1 収 入

政務活動費 500,000 円

2 支 出

項 目	金 額 (円)	備 考
調査研究費	9,630	行政視察交通費等
研 修 費	10,000	研修会受講料
広報広聴費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資料作成費		
資料購入費		
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	19,630	

3 残 額 480,370 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

会計帳簿(令和6年度)

矢追もと

(円)

番号	月	日	項目名	内容	収入金額	支払金額	残高
	4	25		政務活動費(前期)	250,000		250,000
②-1	5	10	研修費	地方議会特別セミナーin樫原 「議員の資質向上と議会運営の基本」		10,000	240,000
①-1	7	23	調査研究費	生駒市行政視察「『いこまち宣伝部』の 取り組み、市の広報誌について」		4,215	235,785
①-2	7	26	調査研究費	川西市行政視察 「『かわにし健康マイレージ』事業の振り返りと後継事業の展 開について」		5,415	230,370
	10	25		政務活動費(後期)	208,000		438,370
	3	14		政務活動費(3月分)	42,000		480,370
							480,370
							480,370
							480,370
							480,370
							480,370
							480,370
							480,370
							480,370
							480,370
							480,370
							480,370
							480,370
							480,370
							480,370
							480,370
							480,370
							480,370
							480,370
							480,370
							480,370
							480,370
							480,370
							480,370
合計					500,000	19,630	480,370

南都銀行



TAKE
TO
THE
FUTURE

店番 口座番号

9 矢道 もと 様

普通預金通帳



〈ナント〉の普通預金をご利用いただき
ありがとうございます。

NANTO 南都銀行

おなまえ

マイ ト リマ

お届けの●通帳限度額は
次のとおりです。

金額	変更後金額	店番	口座番号	発行番号
円	円			

★お給料の振込指定や公共料金の
自動支払いをご利用の際は★印の
番号をご指定ください。

株式会社 南都銀行

お取引店 支店

無利息普通預金

TEL

申請受付済
印・シール
貼付済

(通帳作成地 奈良市臨海町16 株式会社 南都銀行)

ご案内

お 客 さ ま へ

- この通帳で、便利な各種サービスをご利用ください。
☆自動受取り……給料、年金、配当金などの自動受取りにご利用ください。
☆自動支払い……公共料金やローン、クレジットなどの自動支払いにご利用ください。
☆自動積立……一定額をあらかじめ決めいただきますと、自動的につみたて定期預金等へお振替えができます。
- この通帳にかかるお取引については、別途お渡ししました普通預金規定によりお取扱いたします。ぜひ一読ください。
(規定集がご入用の場合は、いつでも窓口へお申し出ください。)

ご注意

- 通帳と印章(お届け印)は、別々に保管されるほうが安全です。
- キャッシュカードの暗証番号は、ご本人さま以外に知られないようご注意ください。
生年月日や電話番号など、第三者に推測されやすい暗証番号をご使用の場合は、ご変更をお願いします。ICキャッシュカードのご利用をお勧めします。
- キャッシュカードの暗証番号は、〈ナント〉のATM機でもご変更いただけます。

通帳・印章・キャッシュカードの紛失あるいは盗難の場合は、すぐ
お取引店へご連絡ください。

ご住所や電話番号等を変更されたときは、お取引店までお知らせ
ください。



1

		振込金額(円)	差引残高(円)
03-02-16	ご予約		¥0
03-04-23	振込	125,000	¥125,000
03-05-10		35,660	¥89,340
03-10-12		2,220	¥87,120
03-10-25	振込	125,000	¥212,120
04-04-25	振込	250,000	¥462,120
04-05-19		212,120	¥250,000
04-10-25	振込	250,000	¥500,000
05-04-25	振込	250,000	¥750,000
05-05-22		500,000	¥250,000
05-10-25	振込	250,000	¥500,000
06-04-25	振込	250,000	¥750,000
06-05-24		500,000	¥250,000
06-08-26		10,000	¥240,000
06-08-29		4,215	¥235,785
06-09-04		5,415	¥230,370
06-10-25	振込	208,000	¥438,370
07-03-14	振込	42,000	¥480,370

振込金額(円) 振込手数料(円) 振込合計(円) 振込残高(円)

① 調查研究費

活 動 報 告 書

令和 6 年 8 月 13 日

檀原市議会議員 殿

議員名 矢 追 も と

このことについて下記の通り実施しましたので、報告します。

番 号	① — 1			
経 費 の 項 目	☒ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 広報広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 会議費			
名 称	生駒市行政視察「『いこまち宣伝部』の取り組み、市の広報紙について」			
期 間	令和6年7月23日			
用 務 地	奈良県生駒市東新町8-38 生駒市役所			
応 対 者 講 師 出席者(人数)	応対者 生駒市役所 広報公聴課長 古田領哉 氏 広報公聴課 主幹兼プロモーション係長 村田充弘 氏 出席者 檀原市議会議員 矢追もと (1名)			
概 要 ・ 内 容 (目的を含む)	「いこまち宣伝部」 市民が地域で活動する個人や団体・お店などを取材し、市公式のInstagramとFacebookに記事を掲載する取り組み。1年ごとに部員は入れ替わり、今年で10期目を迎えている。行政の情報発信では難しい、市民の生き生きとした表情や、地域で愛されるお店の情報などが発信できることが特徴。2022年には、この取り組みがグッドデザイン賞を受賞している。 行政は公平性の観点から、個人の取り組みや事業所・店舗などを発信しにくいことは檀原市も同様である。どのような経緯があって取り組みが始まったか、メリットやデメリットは何かなどをお聞きするために視察した。今回は「いこまち宣伝部」の取り組みを中心に、市の広報紙についてはデザインや宣伝部との取り組みの共通性についてお聞きした。			
所 感 ・ 結 果 等	別紙参照			
費 用	交通費 1,180円	宿泊費 0円	その他(視察先手土産代) 3,035円	合計 4,215円
備 考	添付書類：活動報告書別紙、行程表、領収証等添付表			

※内容、所感について、スペースが足りない場合は別途報告書を添付すること

※この他、経費に係る請求書及び領収書を別途添付すること

別紙報告書（内容、所感）

始まった経緯は、市の広報誌アンケートに対して「地元の情報も知りたい」という声が多かったが、行政が発信するには限界があると感じていたこと、また当時全国で自治体も Facebook を始めており、生駒市も発信方法を検討していたことから、生まれたとのこと。活動を行う「部員」は、最初にまちの魅力について語り合ったり、取材の方法や写真の撮り方などの講習を受け、その後1年間、1人月1回、取材と記事の作成を行う。

昨年の1年間で、部員の発信総数は200件。カメラはOMデジタルソリューションズ株式会社（オリンパスの旧映像部門）と協定を結び、一眼レフカメラの貸し出しを受けていて美しい写真がアップできる。同アカウントで職員の発信もあり。

個人や店舗を紹介する事に対し、否定的な意見がないのか？の質問に対しては「何でもこだけが」という声はごくまれで「自分の所も取り上げて」などの前向きな声が多いとのこと。また取材対象の決定は部員に任されており、文章は「広告」にならないようにするとともに「生駒にしかないこと、それであなたの心が動いたことを書いてください」と伝えているそう。Facebook フォロワー6897人 Instagram3313人（R6.8.9現在）

で、橿原市にも登録者数が多いSNSはあるが、内容、更新数、登録者数すべてを見た上で、近似のアカウントはない。

本事業は広報公聴課担当の施策だが、シティプロモーション事業となっており、橿原市では企画政策課の業務である。また、SNSの情報を多用したHP「good cycle ikoma」は地域振興、イベント広報、移住、シティプロモーションを兼用する内容になっており、細分化しないHP作成は、多様な活用ができ興味深い。また市民のいきいきとした姿が印象的である。近年、個人情報の観点から広報など市の冊子では顔の出た写真が少なく感じているため、姿や表情から伝わるものの大きさを感じた。

また「いこまち宣伝部」の情報発信以外の効果で驚いた点として、シビックプライドの

別紙報告書（内容、所感）

醸成がある。いこまち宣伝部員は、活動を通してより生駒市に愛着を感じるようになったデータもある。また、自ら地域活動を始め人も少なくないとのこと。他の課に紹介し、市の開催する協議会に委員として関わったり、中高生のイベントでメンターを努めるなど市との関わりが続く方もいるようで、若い方が市民協働に関わる貴重なきっかけになっていることは素晴らしい。地域でボランティア活動をしている人を取材し、自分の知らないところで活動されている人がいること、その思いなどに触れて触発される例が少なくないのだそう。

私が「いこまち宣伝部」の事業を視察した理由は、画一的で硬い印象になることが多い行政の情報発信を、いかに親しみやすく、かつ地域活性化に繋げていけるか、を知りたいと思ったからである。私自身、6月から議会広報委員会の委員になり、市民の姿を広報紙に掲載していきたいという思いもあったため、記事のまとめ方などは大変参考になった。また、普段から「観光施策は地域振興施策であって欲しい」と考えており、市にも要望をしているが、それを一部実現している取り組みでもあると思う。

シビックプライドの醸成は、思っていなかった効果であった。この取り組みが10年続き、通算150名が参加してきたことや、かつ途中でやめる人がとても少ないことなどを考えると、部員自身が取材対象の発見を楽しみ、卒業後は自分もまちをよくする側に回りたい、という好循環が生まれていると感じた。

「いこまち宣伝部」の事業は、橿原市では、複数の課にまたがるような施策になるためどのような観点で、どの課に伝えていくかを検討したい。

表

用務		生駒市行政視察「『いこまち宣伝部』の取り組み、市の広報誌について」					
日程		令和6年7月23日（火曜日）					
用務地 （場所及び住所）		奈良県生駒市役所（生駒市東新町8番38号）					
宿泊		宿泊地（住所）			宿泊施設名		宿泊料金（円）
		—			—		—
発駅	着駅	料程	利用種別	運賃	料金 （特急料金等含む）		備考
					料	円	
八木西口	生駒	28.6	近鉄	590			
生駒	八木西口	28.6	近鉄	590			
交通費合計				1,180			（運賃＋料金） 1,180
政務活動費で計上する金額（交通費・宿泊費）							1,180

領 収 書 等 添 付 表

(R 6 年度報告分)

番 号	① - 1
-----	-------

経費の項目	☒ 調査研究費	☐ 研修費	☐ 広報広聴費	☐ 要請・陳情活動費	☐ 会議費
	☐ 資料作成費	☐ 資料購入費	☐ 人件費	☐ 事務所費	

領収書等貼付欄

・視察先手土産代



コピー

原本

御菓子処 美松
〒6340078
奈良県橿原市八木町1-8-5
TEL:0744222945
sweets-mimatsu.com
登録番号:T5810959387969
端末番号:01AC

2024-07-22 13:54:22 端末
取引ID:35239-0

御菓子処 美松
〒6340078
奈良県橿原市八木町1-8-5
TEL:0744222945
sweets-mimatsu.com
登録番号:T5810959387969
端末番号:01AC

2024-07-22 13:54:22 端末
取引ID:35239-0

領収証

橿原市議会議員
矢追もと 様

進物 ※
¥3,035

¥3,035	小計
¥0	税
¥3,035	合計
	内消費税
(¥224)	
(8%対象 ¥3,035 内消費税 ¥224)	

領収金額

¥3,035-
(税 ¥224-)

注) ※は軽減税率(8%)適用

但し) お菓子代として

上記正に領収いたしました。



領収証

橿原市議会議員
矢追もと 様

進物 ※
¥3,035

¥3,035	小計
¥0	税
¥3,035	合計
	内消費税
(¥224)	
(8%対象 ¥3,035 内消費税 ¥224)	

領収金額

¥3,035-
(税 ¥224-)

注) ※は軽減税率(8%)適用

但し) お菓子代として

上記正に領収いたしました。



No.7216240620002

No.7216240620002

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合、按分を必要とする場合は按分率を記載し金額を計算してください。

添付領収書合計	按分率	政務活動費で計上する金額
3,035 円	(/)	3,035 円

活 動 報 告 書

令和 6 年 8 月 19 日

檀原市議会議長 殿

議員名 矢 追 も と

このことについて下記の通り実施しましたので、報告します。

番 号	① — 2			
経 費 の 項 目	☒ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 広報広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 会議費			
名 称	川西市行政視察「かわにし健幸マイレージ」事業の振り返りと、後継事業の展開について			
期 間	令和6年7月26日			
用 務 地	兵庫県川西市中央町12-1 川西市役所			
応 対 者 師 講 出席者(人数)	応対者 川西市役所 健康医療部 副部長 松本純子 氏 出席者 檀原市議会議員 矢追もと(1名)			
概 要 ・ 内 容 (目的を含む)	「かわにし健幸マイレージ」とは 平成30年～令和4年まで、川西市で実施された、健康増進施策である。 歩くことや健診受診などでポイントが貯まり、ポイントは地域振興券と交換ができる仕組み。川西市は「スマートウェルネスシティ首長研究会」に加盟しており、この5年間の取り組みは川西市含め、同じ加盟自治体3市町で広域連携して実施された。 5年間の実施データから、参加群は非参加群と比べて医療費抑制や介護認定率の低さなどの効果が認められた。 5年間の取り組みが終了して分かった、事業のメリットデメリット、課題、今後の健康増進施策にどのように繋げていくかなどをお聞きするために視察した。			
所 感 ・ 結 果 等	別紙参照			
費 用	交通費 2,380 円	宿泊費 円	その他 (視察先手土産代) 3,035 円	合計 5,415 円
備 考	添付書類： 活動報告書別紙、行程表、領収証等添付表			

※内容、所感について、スペースが足りない場合は別途報告書を添付すること
※この他、経費に係る請求書及び領収書を別途添付すること

別紙報告書（内容、所感）

川西市は人口約 15 万人。私は以前より、健幸ポイント事業を行っている自治体の成果を調べたり、昨年はお隣田原本町で実施中のポイント事業も視察に行った。

ただ、橿原市が参考にする上で、人口が 10 万人以上で、すでに一定期間事業に取り組まれた川西市のお話をお聞きしたいと考え、視察した。

川西市の健幸ポイント事業の成果として「新規参加者のうち運動不十分層」が毎年 70 %以上、それらの方が推奨歩数を達成した率は 2022 年度には 77%達成など、運動に関し無関心な層が運動習慣を身につけるのに一定の効果が確認できたことが挙げられる。

ポイント付与と体調の良さを実感することが成果に繋がっていて、また目標歩数を意識することで「自己効力感」が向上、生きがいを感じるという好循環が生まれているとのこと。

2018 年参加者において、参加群と非参加群で 3 年目および 4 年目の 1 人あたりの医療費＋介護給付費に有意差がみられた。

しかしながら、参加者が増えるごとに、システム経費や郵送費、ポイント付与費などが増大するため、令和 4 年度には事業の決算額が約 7600 万（内約 3300 万は補助金や参加者の負担金）となっており、補助金の期間が終了すると、かなりの財政負担を強いられる。続けることで市の医療費・介護給付費の財政負担が軽くなることは考えられるが、特別会計として分かれており、またどの程度の軽減があったかが明確にできないため多くの予算が必要な本事業に関して慎重な意見もあったようだ。

ただし、歩くことで健康につながることで、また参加することでヘルスリテラシーが向上し、生きがいにつながることを確認されており、今後は予算規模を縮小し、主に介護予防事業を中心にしながら行われるとのことだった。

ちなみに、ポイントは最終年度のみ都合により QUO カードになったが、地域振興券にすることは地域振興につながることから、今後もこの形式をとりたいとのことだった。

別紙報告書（内容、所感）

また、今後地域振興券を紙で渡すか、デジタルの地域マネーなどにしていくかについては、まだ方針ははっきりされていないものの、紙は予算も手間もかかるため、デジタル化も選択肢の中にお持ちのようだった。紙かデジタルの選択制にすると、結局紙を選ぶ方が多く職員の業務を減らすことができないこと、デジタルにも徐々に慣れていただく必要があること、などを理由に挙げられていた。

檀原市で健幸ポイント事業を実施する際には、持続可能な事業にすることを、あらかじめ考えておくことが特に必要だと感じた。特に予算面では、ポイントが付与される期間を初年度や2～3年目までに限定し、運動習慣のついた方は「卒業」という形式をとったりすることも一つかもしれない。郵送費用を抑えるしくみもあればと思う。国の補助金を活用されることが多いが、逆にその間はしっかりと事業をアピールし多くの方に参加してもらい成果を上げ、その後は予算を押さえつつ、成果の上がる事業としての実績をアピールして新規を増やしていくなども、ある意味一つの考え方だと思う。

また、10万人以上の人口規模の自治体としては、すでにある資源を最大限に活用することも重要だと思う。特に、民間のスポーツクラブとの連携は最たる例。民間施設もアピールの機会が持て、市と双方にメリットがあるようにしていることがポイントだ。

あとは、檀原市の健幸ポイント事業を「どの世代へ」「どんな効果を狙って」行うかを明確に定めていくことが重要になる。私は、主に健康寿命の延伸をテーマにこの事業を研究しているが、他市では若い世も対象にする取り組みも見られる。

また単なる健康事業ではなく、ポイントを地域振興券にしたり、歩きやすい道路環境や公園などの施設整備を行うことで「歩きたくなる、出かけたくなる市内の環境を作る」ことも重要だと考える。今回得られた情報は、現在、檀原市で健幸ポイント事業を検討している部署にも共有した。

行 程 表

用務		川西市行政視察 「『かわにし健幸マイレージ』事業の振り返りと後継事業の展開について」					
日程		令和6年7月26日（金曜日）					
用務地 （場所及び住所）		川西市役所（兵庫県川西市中央町12-1）					
宿泊		宿泊地（住所）			宿泊施設名		宿泊料金（円）
		—			—		—
発駅	着駅	料程	利用種別	運賃	料金 （特急料金等含む）		備考
					料	円	
八木西口	鶴橋	33.7	近鉄	680			
鶴橋	川西池田	26.4	JR	510			
川西池田	鶴橋	26.4	JR	510			
鶴橋	八木西口	33.7	近鉄	680			
交通費合計				2,380			（運賃＋料金） 2,380
政務活動費で計上する金額（交通費・宿泊費）							2,380

領 収 書 等 添 付 表

(R 6 年度報告分)

番 号	① - 2
-----	-------

経費の項目	☒ 調査研究費	☐ 研修費	☐ 広報広聴費	☐ 要請・陳情活動費	☐ 会議費
	☐ 資料作成費	☐ 資料購入費	☐ 人件費	☐ 事務所費	

領収書等貼付欄

・視察先手土産代



御菓子処 美松
〒6340078
奈良県橿原市八木町1-8-5
TEL:0744222945
sweets-mimatsu.com
登録番号:T5810959387969
端末番号:01AC

2024-07-22 13:54:11 端末
取引ID:35238-0

領収証

橿原市議会議員

矢追 もと

様

進物 ※
¥3,035

¥3,035	小計
¥0	税
¥3,035	合計

内消費税
(¥224)
(8%対象 ¥3,035 内消費税 ¥224)

領収金額

¥3,035-
(税 ¥224-)

注) ※は軽減税率(8%)適用

但し) お菓子代として

上記正に領収いたしました。



御菓子処 美松
〒6340078
奈良県橿原市八木町1-8-5
TEL:0744222945
sweets-mimatsu.com
登録番号:T5810959387969
端末番号:01AC

2024-07-22 13:54:11 端末
取引ID:35238-0

領収証

橿原市議会議員

矢追 もと

様

進物 ※
¥3,035

¥3,035	小計
¥0	税
¥3,035	合計

内消費税
(¥224)
(8%対象 ¥3,035 内消費税 ¥224)

領収金額

¥3,035-
(税 ¥224-)

注) ※は軽減税率(8%)適用

但し) お菓子代として

上記正に領収いたしました。



No.7216240510002

No.7216240510002

※領収書記載金額の一部を記入欄に記入し、収分を必要とする場合は按分率を記載し金額を計算してください。

添付領収書合計	按分率	政務活動費で計上する金額
3,035 円	(/)	3,035 円

② 研修費

活 動 報 告 書

令和6年 5 月 27 日

檀原市議会議長 殿

議員名 矢 追 も と

このことについて下記の通り実施しましたので、報告します。

番 号	② — 1			
経 費 の 項 目	☐ 調査研究費 ☒ 研修費 ☐ 広報広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 会議費			
名 称	新人議員特別セミナーin 檀原 「議員の資質向上と議会運営の基本」			
期 間	令和6年5月10日（金）			
用 務 地	県立檀原文化会館 第一会議室			
応 対 者 師 講 師 出席者(人数)	講師 自治体議会研究所 高沖秀宣 氏 出席者 3名			
概 要 ・ 内 容 (目的を含む)	目的 議会運営について、より理解を深める為に受講した。 内容 *議員の資質向上のあり方 *二元代表制における議会活動 *議会運営の基本と一般質問 *議員力・議会力の強化と政策提言・政策提案			
所 感 ・ 結 果 等	二元代表制を重要視する観点から、市長の先決処分を防ぐための「通年制」議会の導入の話が興味深かった。また、市議会は「議決」機関だと言われるが、地方自治法には「議事機関」との記載があること、単に採決をするだけではなく、より民意を反映させるための「審議」「議決」「議案提出」を通じた「政策形成機能」を担うことが重要とのことだった。今まで「議決機関」では補えないと思う議会の役割が明確になった思いがした。特に「政策形成機能」については、檀原市議会においては、一般質問の中での提案、委員会質疑や議会外での要望など、主に議員個人の活動で行うイメージだが、ひとりの議員の政策提案を議会からの政策提案につなげる事は、仕組みを作れば可能であることが分かった。その為に何より「議会基本条例」が重要であることも分かり、檀原市議会でも、まず議会基本条例の策定のため、目指す議会の姿を明確にする必要性を感じた。			
費 用	交通費 0 円	宿泊費 0 円	その他（受講費・テキスト代含む） 10000 円	合計 10000 円
備 考	添付書類：資料・領収書等添付表			

※内容、所感について、スペースが足りない場合は別途報告書を添付すること
 ※この他、経費に係る請求書及び領収書を別途添付すること

新人からベテランまで

自治体議会特別セミナー in 榎原

議員の資質向上と議会運営の基本

本セミナーは、地域を活性化させるために、二元代表制の下、日々尽力されている自治体議会議員と市民・議会事務局職員のための「学びの場」です。

特に新人議員等やる気のある議員が議会活動・議員活動を行う上で、特に重要な「議員の資質向上」と「議会運営の基本」について講義します。どうぞ榎原地域の自治体の新人議員等議会関係者の参加をお待ちしております。

(プログラム)

- 1 議員の資質向上の在り方
- 2 「二元代表制」における議会活動
- 3 議会運営の基本と一般質問
- 4 議員力・議会力の強化と政策提言・政策提案

日時

2024(令和6)年

5月10日(金) 13:15~15:45 (2 時間半)

※受付開始は13:00~

(申込人数が少ない場合には、開催しないこともあります)

会場

県榎原文化会館 第1会議室
榎原市 Tel 0--

受講料

10,000 円(議員)、7,000 円(市民・職員)(当日払)
※テキスト代 2,500 円含む。

講師

自治体議会研究所 代表 高沖秀宣

(議会事務局研究会共同代表、元三重県議会事務局次長)

1953 年三重県生れ、京都大学法学部卒。2002 年 4 月から三重県議会事務局で、政策法務監・政務調査課長・企画法務課長・総務課長・次長を歴任。

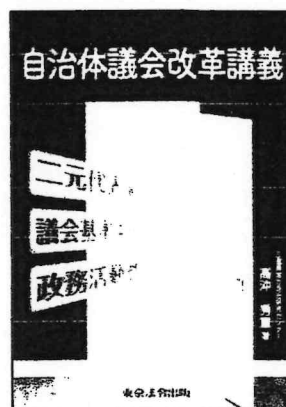
新著書『ポストコロナ時代の自治体議会改革講義』(改訂版、東京法令出版、2,500 円)をテキストに使用

申込方法

下記の mail(又は電話)にて、所属議会名、氏名、連絡先をお知らせください。
(参加申し込み者が少ない場合には、開催しないことがありますので要確認)

申込み・
問合せ先

自治体議会研究所(三重県津市白山町二本木 545)(代表:高沖秀宣)
mail: soukon830@yahoo.co.jp、電話:090-4116-4501(9 時~19 時)



旧使用テキスト

領 収 書 等 添 付 表

(R 6 年度報告分)

番 号	② - 1				
経費の項目	☐ 調査研究費 ☐ 資料作成費	☒ 研修費 ☐ 資料購入費	☐ 広報広聴費 ☐ 人件費	☐ 要請・陳情活動費 ☐ 事務所費	☐ 会議費
領収書等貼付欄 ・セミナー受講料					

領 収 書

矢 追 様

金 10,000 円

上記正に領収いたしました。

ただし、「自治体議会特別セミナー」受講料として。

令和 6 年 5 月 10 日

自治体議会研究所（三重県津市白山町二本木545）

代表 高 沖 秀 宣  印

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合、按分を必要とする場合は按分率を記載し金額を計算してください。

添付領収書合計	按分率	政務活動費で計上する金額
10,000 円	(/)	10,000 円